

Yamaha News 4

1998
No.415
A P R.

ヤマハニュース

「もう一歩」のステップアップを応援します

What's New

Vinoキティ/
シブさでアピール!
ヤマハスポーツADほか



Open Eyes キャラクタービジネス

株式会社 サンリオ

Hello! Nice Shop

YOU SHOP モリクボ
“手書き”で伝えるショップの真心

いっそうグラマラス&パワフル。そしてヤマハらしい端正なネイキッドスタイル。XJR1300は、ビッグバイクの王道を継ぐロードランナーだ。

ヤマハスクーター

Vino「ハローキティ」バージョン(YJ50R)

5月8日新発売 ¥175,000

What's New

NEW MODELS



4000台限定発売

カラーリング
コーラルブルー/ホワイト

74年に登場して一世を風靡した「キティ

そしてこの春、レトロファッション、パフィーで定着したイメージから一歩離れ、かわいらしさをウリにした限定モデル(4000台)「ハローキティ」バージョンが仲間入りです。

今度は「キティ」でかわいくイメチェン！レトロ、パフィーとひと味違う限定バージョン！

昨年3月の新登場以来、約8万人のお客さまにご愛用いただいているピノ。「レトロスクーターもやっぱりヤマハ」を市場に強く印象付けましたが、その後も男性を意識した「黒ビノ」などのバリエーション展開により、いつそうの需要層拡大をはかっています。

「ちゃん」は、ぬいぐるみから文具、家庭用品まで幅広く浸透し、世代を超えて愛され続ける永遠のアイドルキャラクター。さまざまなキティグッズを集める熱心なコレクターもいて、現在、ジュニア世代にあたる女子中、高校生たちの間で再び人気上昇中とか。

新入学、新生活のスタートに合わせ、春らしいビビッドな演出でアピールください。



《'98標準モデルからの変更点》

■「ハローキティ」を各部にマーキング

Vino専用デザインの「キティちゃん」イラストを、1)レグシールドと左右サイドカバー 2)メーターパネルにマーキングした。

■ドレスアップパーツを標準装備

「Vinoクラシック」と同様のレグシールドモールとフロアマット、およびオリジナルのホワイトバイピングシートを採用した。



購入プレミアムとして、かわいいオリジナルキーホルダーをプレゼント!

Vino Hello Kitty version OPTIONAL PARTS

取り扱い:(株)ワイズギア

5月8日
新発売

「ハローキティ」のキャラクターイラストが入った、ファッションブルなオプションパーツです。Vino ハローキティバージョンと合わせておすすめください。



●Hello Kitty バックミラーセット 4,500円

ミラー裏面にカラフルなイラストを施した、若者に人気の「シースルー」タイプ。ネジ径は8mm、右は逆ネジ仕様。L・Rセット。

●Hello Kitty エアバルブキャップ 1,000円

ホイールにアクセントをつける、ユニークなエアバルブキャップ。前後2個セット、ABS製。



●Hello Kitty ヘルメット 13,500円

ヘルメットはコーディネート定番。JIS-A種のTD-1をベースに、2色のバリエーションを用意。



●Hello Kitty バイクカバー 5,900円

キャラクターが左右にカラー印刷された、スクーター専用カバー。



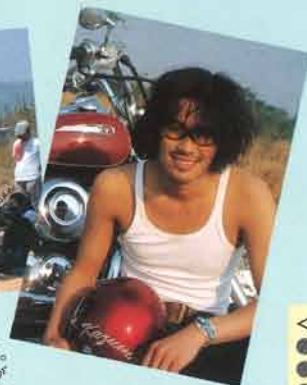
●Hello Kitty P50ロック 4,300円

キャラクター&特別カラー仕様のP字ロック。

※実際の商品とは外観などが異なる場合があります。

※ここでご紹介した商品の価格は、すべてメーカー希望小売価格です。(北海道、沖縄および一部地域は除く)
※車両の価格には、登録・届け出に伴う諸費用、保険料、税金(消費税はか)等は含まれません。

スポーツはシブさ、男っぽさでアピール！ 『ドラッグスター』&『週末はバイク人』



今年1月、オーストラリアで行なったテレビCM撮影。一真さんとスタッフのチームワークは最高で、仕上がったCMもドラッグスターと一真さんのキャラクターが見事にマッチした、情感あふれる秀作だ

カタログのイメージカー



『Drag Star』&鈴木一真さん

プライベートでもスポーツバイクを楽しんでいるという鈴木一真さん。Drag Star&Drag Starクラシックのカタログ、雑誌広告でイメージぴったりのライダー像を表現し、5月から放映予定のテレビCMではライディングシーンも披露。男っぽくラフな、自然体のバイクライフをアピールしている。

<テレビ提供番組>

- 全国/98世界グランプリ(TX系・日曜日24:45~25:40)
- 関東・中部/SPORT MAX(NTV・月曜日/CTV・木曜日23:25~23:45)
- 関西/たかじんのトーク(MBS・水曜日23:55~24:55)

What's New

CLOSE UP!

この春、ヤマハでは「ピー」のバフィー、ニュー「JOG」のTMレポリユーシオン、「パス」の浅田美代子さんに続き、スポーツバイクの需要創造、販売促進にもビッグなイメージキャラクターを起用。いつもの認知度アップに努めます。そのひとつが、ファッション雑誌からテレビ、映画まで幅広く活躍しているトップモデル、鈴木一真さん。「ドラッグスター」シリーズの広告、セールスプロモーションに起用し、5月以降はテレビコマーシャルも投入。3年連続の400ccクラス販売台数1位を狙います。



風間「つねづね、もっと大人たちにバイクに乗ってもらいたいと考えていた。それには夢があること、無理せずにできるかが肝心。疲れた人を癒してくれる自然に出かけるなら、バイクが一番なんだ」

宇崎「今回のキャンペーンの主旨には大いに共感する。自分は乗る仲間がいなくなって一度バイクを下りてしまっただが、再びセローでいい思い出を積み重ねたいと思っている」

根津「かつては何台も所有するほどバイクに夢中だったが、しばらくは釣りという新たな趣味に魅せられていた。でも、また仲間たちと一緒に走れることを嬉しく思う」



『週末はバイク人』キャンペーン&風間深志・宇崎竜童・根津甚八さん

北極、南極をヤマハのバイクで走破した風間さんと、ミュージシャンの宇崎さん、俳優の根津さんは古くからのバイク仲間。しかし、根津さん、宇崎さんのふたりはセロー225を所有しながら、「最近までガレージに入れっぱなしだった」という休眠ライダー。そこで、バイクの先輩にあたる風間さんが「俺たちの憧れ、ニュージーランドへ走りに行こう!」と呼びかけ、三人はその実現に動きはじめた……。そんな実際のストーリーを、3月から7月まで、キャンペーン広告のなかで展開していく。

※再びバイクライフを楽しみたいという人たちを具体的な形でバックアップする、各種プログラムもスタート。内容は、10ページからの特集で紹介しています。

また、一昨年以来、常に大きな反響を得ている需要創造活動「週末はバイク人」キャンペーン(P10参照)では、冒険ライダー・風間深志さんとその友人・宇崎竜童さん、根津甚八さんがキャラクター。同世代のアダルトライダーやリターンライダーに向けて、「大人とバイクのいい関係」を表現していきます。

コミュニターの華やかさに対して、男っぽい情熱、オトナのシブさでアピールするヤマハのスポーツバイク。店頭での話題づくりにご活用ください。



デイトナバイクウィークでヤマハ大活躍 スーパークロス、デイトナ200を制覇

アメリカ最大の二輪モータースポーツイベント『デイトナバイクウィーク』期間中に行われた、スーパークロス第9戦でJ・マクグラス(YZ250M)が、デイトナ200ではS・ラッセル(YZF750)がそれぞれ優勝。ヤマハ勢の走りがスピードウェイの観衆を熱狂させた!

3/8 sun
デイトナ
200

ラッセル連覇! ヤマハ通算18勝目を達成

昨年、ハーレーを抜く通算17回のメーカ最多勝を記録したヤマハ。その勝利の立役者スコット・ラッセルとYZF750が、今年ヤマハWSBチームとY.M.U.S.の合同体制による手厚いサポートを受けて連覇に挑みます。

予選で1分48秒840のコースレコードをマークし、自身4度目のポールを獲得したラッセル。決勝でもオープニングラップのトップを奪い、逃げ切りを図ります。しかし、2番手につけたミゲール・デュハメル(ホンダ)からのチャージを受け、序盤は緊迫したバトルの連続。しかし、そのデュハメルが17周目に転倒リタイアすると、あとはラッセルの一人舞台。後続との差を5秒前後に保ったまま、57周・200マイルを走り抜き、優勝を飾りました。

「序盤チェンジベタルがうまく働かず、ミッションが抜けるトラブルがあったが、その後はまったく問題なくレースに集中できた。デュハメルが激しく僕を攻めてたけど、タイム的にはまだ余裕があったね」とレースを振り返るラッセル。彼にとって今回が5度目のデイトナ優勝だが、「これまで、デイトナでは四輪ストックカーレースでリチャード・ペティの持つ7勝という記録があるから、僕



ラッセルにとってデイトナ200、5度目の優勝。3位のルーキー、ハッキングと歓喜のシャンパンファイト!

もこれに挑戦したいね」と新たな目標に向かって意欲を燃やしていました。

3位にも、今年Y.M.U.S.からAMAスーパーバイクに参戦するジェミー・ハッキングが入賞。若手らしからぬ安定した走りを見せてつかんだ成果に「今年から初めてスーパーバイクに乗り、いきなり表彰台に上げて自分でも信じられない。まるで雲の上にいるみたいだ」と喜びを表現していました。

これで優勝回数を18に伸ばしたヤマハ。伝統のレース、デイトナ200に新たな金字塔を打ち立てました。

3/7 sat
AMA
スーパークロス
第9戦・デイトナ

マクグラス5勝目をマークし チャンピオンシップをリード!



ヘンリーのYZ400Fを従えて、ゴールを目指すマクグラス

デイトナでの第9戦は、スピードウェイのメインストリートとピットラインに作られた特設コースで行われるシリーズ唯一のデイトナ。ファイナルで、ホールショットを奪ったのはジェフ・エミック(カワサキ)でしたが、YZ250Mを駆るジェレミー・マクグラスが6番手スタートから、3周目には2番手に浮上。エミックの2秒後方に迫ります。そして8周目のウオッシュボードセクションでエミックを違うラインから、あっさりオーバーテイク。そのまま、後続を引き離して今季5勝目を挙げました。

「今日の勝利は自分にとっても、大きな自信となるだろう。ハッピーなものだ」とマクグラス。

YZ400Fで参戦しているダグ・ヘンリー(ヤマハ)は5位、ケビン・ウィングダム(ヤマハ)は転倒を喫しながらも9位でゴールしました。

これでポイント数を202に伸ばしたマクグラスは、チャンピオンシップ2番手エズラ・ラスク(ホンダ)との差を56点に広げました。また、ウィングダムもラスクに3点差のランキング3番手につけています。

マクグラスの活躍やYZ400F人気で盛り上がるヤマハ陣営。18年ぶりのスーパークロスチャンピオン獲得に向けて、シリーズ後半戦に挑みます。

SHOP to SHOP

バイクショップから出るゴミ

YOU SHOP 小西・小西邦憲社長・香川県香川郡

これからの時代、バイクショップから出るゴミの問題が、今まで以上に大切になってくると思います。

私のところでは、壊れたスクーターの外装やミニバイクレースのマシンのカウルなどのゴミが多いのですが、これらにはABSやポリプロピレンといった素材が明記されているのに、きちんとした回収、リサイクルのシステムがない。せいぜい燃えるゴミ、燃えないゴミに区別するだけです。うちでは業者に回収を頼んでいるんですが、それでも埋め立てられて、リサイクルされないのが現状。業者に渡すのも3ヵ月に一度ぐらいなので、その間スペースをとるし、もちろんお金もかかります。ほかにも、オイルやタイヤ、鉄など処理が難しいゴミが、バイクからはたくさん出ます。

今、うちでは自転車のタイヤは、メーカーと問屋が無料で回収してくれています。こういうシステムづくりは一つの店だけではできないので、メーカーや販売店、行政などが協力して取り組めるようにしたいですね。

「SHOP to SHOP」は販売店さんどうしの意見交換のコーナーです。今、お店で話題になっていること、課題として取り組んでいることなど、どんなテーマでもかまいませんからどしどし投稿してください。またユニークなイベントや店頭活動などの情報も募集しています。

※別添のメールシートでお寄せください。

渋谷のストリートに 革命が起きる!!

JOG&TMR人気沸騰中

CF放映もスタートし、目下話題騒然の「NEW JOG」。2月25日に発売されたTMレポリユーションが歌うCMソング「青い霹靂（JOG EDIT）」もオリコン初登場3位と、早くも大ヒットの予感を見せています。

そうしたなか、2月25日〜3月10日には、渋谷・公園通りのファッショビル「SEED」と「LOFT」に、JOGと巨大ビルボード3点が登場。ストリートには「青い霹靂（JOG EDIT）」の曲も流れ、若者たちの注目を集めていました。



ファッション最先端の街渋谷に出現したJOG & TMR

Y.E.S.S.イベントを 女性ライダーがサポート

「Y.E.S.S.アクティブクルー」決定

Y.E.S.S.本部事務局では、'98年のY.E.S.S.活動をサポートしてくれる女性ライダーの集まり「Y.E.S.S.アクティブクルー」3名をこのたび決定しました。

今年是一般公募を行い、書類選考をパスした約20名の女性ライダーを集めての2次選考会が、1月31日、静岡県のヤマハテクニカルセンター及びヤマハリゾーツつま恋にて開催されました。

午前中はヤマハテクニカルセンターの教習コースを使つての走行チェック、午後からは会場をつま恋に移して面接試験などを実施。選考の結果、以下の3名のクルーが決定。選出された女性ライダー



はY.E.S.S.の各種イベントやWAYのレポーターとして活躍していきます。

〈プロフィール〉

- 亀谷 由紀子 (かめたに ゆきこ) 山口県 ※写真中央
所有免許: 普通二輪/普通四輪 所有車: SEROW225WE
- 岡森 澄子 (おかもり すみこ) 静岡県 ※写真左
所有免許: 普通二輪/普通四輪 所有車: なし
- 金子 貴根 (かねこ たかね) 東京都 ※写真右
所有免許: 普通二輪/普通四輪 所有車: SEROW225W

VIDEO REVUE

パリ〜ダカール 砂漠に挑んだ栄光の20年

今年のパリダカでのヤマハ4連覇、ベテランセルの史上最多通算6勝を記念したビデオです。

ラリーの迫力ある映像の他、レース中のキャンプ風景、J=C、オリヴィエ監督のインタビュー、ヤマハのパリダカ20年間の歴史など貴重な映像も収録されています。

(このビデオは全国のY.E.S.S.ショップに配布中です)

● 上映時間: 28分



ヤマハ4連覇!!

YTS講習会日程

ブロック	4月	5月
北海道		
東北		
東京		M 19~21
中部		B
関西		B
中国		
四国		B
九州	B	B

※B/ベイスック M/マスターD/ドクター ※都合により開催変更および中止となる場合があります。また、日程のないものなど、詳しくはヤマハの各担当営業所へお問合わせください。

バイクシーズン到来 サービスマ力のレベルアップを!!

YTS講習会開催中

バイクとライダーが元気に走り出す春がやってきました。ショップのサービスマ場も、にわかには忙しくなってきたのではないのでしょうか。これからの時期は、お客さまに満足していただくサービスマの質がま

すまず必要になってきます。ショップの技術力向上のため、活用いただいている「YTSヤマハ二輪車整備士講習会」は今年も好評開催中です。さらなるサービスマアップをめざして、ぜひご参加ください。



「セローシリーズを生み、そして育てた開発スタッフ談」浜北のコースをオーナーたちが実体験

昼食時に行われた開発スタッフによるトークショー。オーナーからは活発な質問が飛び出した



村岡力さんも駆けつけました。当日は、セローを開発した林道

中部・関西・九州地区から集まった合計65名(男性54名・女性11名)のセローオーナー。加えて歴代のセロー開発スタッフや、「セロー」

参加したオーナーにとっては忘れられない一日となりました。

参加者には記念品として24金メッキを施したハンドルスタンディングが手渡され、さらに参加者全員がサインした記念プレートが開発コースの最難関セクションに掲示されるという粋なはからいもあり、

故郷、浜北にセローが大集合!

「SEROWオーナーズパラダイス」開催

「セロー225」シリーズのオーナーによる自主運営イベント「SEROWオーナーズパラダイス」が、2月22日(日)、

ヤマハのオフロードモデル開発コースである浜北トレールランドで開催されました。

トレッキングコースの走行にチャレンジ。前日の雨でコンディションには恵まれなかったものの、参加者からは「セローの踏破力のルーツを知ることができた」「これほど厳しいコースでテストしているとは知らなかった」と感激の声が多数聞かれました。

NMCAライダーズクリーンナップキャンペーン

のキャンペーンは、観光地でのツーリングや、オフロードのイベントに参加するライダーに、自然環境を守る前向きな意識を訴え、美しい自然の中にゴミを散乱させず、自分たちが出したゴミは責任を持って処理することを広く呼びかけて行くものです。

「ライダーズクリーンナップキャンペーン」では、バイクイベントの主催者、二輪車販売店、バイクサークル等に呼びかけ、希望団体に「キャンペーンキット」(イベント会場用大型分類ゴミと個人持ち帰り用小型ゴミ袋)の希望数量を配布するもの。この1年間で約10万枚のゴミ袋を配布いたしました。

このキットは、イベント主催者から参加ライダー各自に配布していただき、ライダー各自が自分のゴミを回収します。なお、会場用分別大型ゴミ収集袋も配布しますので、可燃物・ビン・カン・その他のシールを貼付して使用すると、各イベント地域の事業に会わせられた分別が可能です。

「ライダーズクリーンナップキャンペーン」事務局では、参加人数等イベントの大小にかかわらず、この「キャンペーンキット」を配布しますので、希望者を募集しています。

なお、「キャンペーンキット」は無料ですが、送料は注文者のご負担となります。



「セローオーナーズパラダイス」も、クリーンナップキャンペーンに協力!!

■お申し込み・お問い合わせは
NMCAライダーズクリーンナップキャンペーン事務局
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-16-14
TEL : 03-5976-8006 FAX : 03-5976-8010

SRの誕生 20周年記念イベント

全国6都市で開催中!

今年で誕生20周年を迎えた「SR 400/500」。これを記念して、現在、福岡から北海道まで全国6カ所で開催イベント「SR 20周年アニバーサリー・ミーティング」が展開されています。すでに3月8日には福岡(福岡タワーシーサイドスクエア)で、3月14日には名古屋(ポルトメッセなごや)の2会場で開催され、福岡ではSRだけで120台以上、名古屋では100名以上のSRオーナーやファンを集め、話題となっています。

なっています。福岡会場に参加した兼延将勝さん(20)は「こんなイベントを企画してくれるなんて最高。是非30周年の時もやって欲しい」と語っていました。



個性派SRオーナーたちが、ステージ上で自分の愛車をアピール

【SR20周年アニバーサリー・ミーティング】

- <今後の開催日程>
- 4月4・5日(土・日)東京/新宿NSビル
 - 4月19日(日)大阪/舞洲スポーツアイランド
 - 4月19日(日)仙台/スポーツランドSUGO
 - 5月17日(日)札幌/(株)愛育安全相互自動車学校 石狩コース

※札幌開催分の日程と会場が変更になりました。ご注意ください。

NMCA '98春の 二輪車無料・安全点検 キャンペーン

NMCAは全国の加盟二輪販売店において、4月6日~30日の期間「'98春の二輪車無料・安全点検キャンペーン」を展開します。点検をきっかけに、多くのお客さまの固定化にご活用ください。





'96年より研修期間が3年から2年に更されたため、16期同の修了式となった

16期5名がそれぞれ3年間、2年間の研修を終え、3月10日、め

今年も次代を担う10名が巣立つ ヤマハ奨学生「MC第15期、16期」修了式

新しい旅立ちの春。販売店さんの後継者を養成する「ヤマハ奨学生」からも、MC第15期生5名と第16期5名がそれぞれ3年間、2年間の研修を終え、3月10日、めでたく修了式を迎えました。



「サイクルショールーム」が開催され、総計500名あまりの来場者が賑わいました。会場には、昨年の東京モーターショー・ヤマハブースに出展された各モデルが集結。今や世界中で大注目のスーパースポーツYZF・R1やXJR1300を始め、FZ600アンリミテッドレザールLANZAスーパーバイカーズなど普段目にする機会の少ない参考出品車両も姿を見せました。

多数のご来場本当にありがとうございます!

「ミニモーターショー in ヤマハモーターサイクルショールーム」

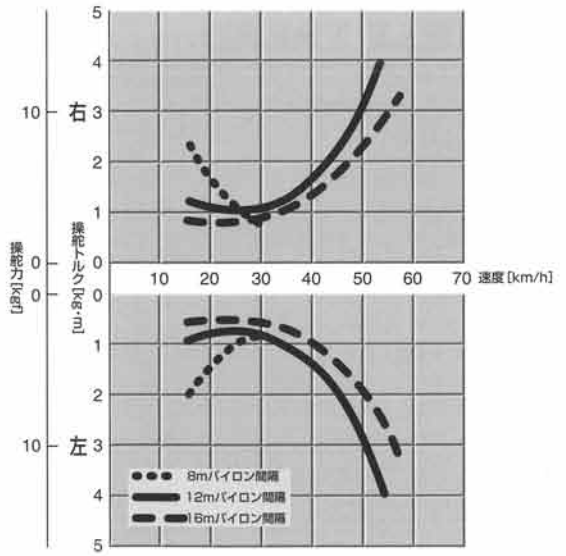
ヤマハ豊玉MCショールームにおいて、1月31日〜2月14日の期間、「ミニモーターショー in ヤマハモーターサイクルショールーム」が開催され、総計500名あまりの来場者が賑わいました。

私は前回、二輪車の運転を練習するにあたり「スラローム」で走行の基本を覚えたいと、一本橋に取り組むことを提案したが、ここでもう少しその理由を補足しておこう。ひとつの物体を動かすとき、より速く動かそうとすればするほど大きな力が必要になることは、ごく常識的にわかる。しかし、スラローム走行における操舵速度(ハンドルを左右に操作する速度)と操舵力の関係を、この理屈で説明することはできない。通常、二輪車の速度が速くなるにつれて操舵速度も必然的に速くなるが、前回説明したとおり、操舵力は必ずしも車速と正比例せず、ある速度域までは小さくなる、その後車速とともに増加するという特性があるからだ。

Safety & Science of Single-track Vehicles

スラローム(その2)

長江 啓泰 日本大学教授 工学博士



ハンドルを引き戻そうとする。速度を上げていくと、車体のコントロール角が大きくなり、同時にタイヤと路面との接地点が旋回方向の内側に移動するため、低速では、当て舵、高速側では引き舵となり、速度の低下・上昇によって共に操舵力が増加することになる。

このコーナーではみなさまからの「意見」「感想」を募集しています。 ※別添のメールアドレスでお寄せください。

正統進化に高評価続出!

XJR1300ジャーナリスト向け試乗会

国内最大排気量を誇る空冷エンジンを搭載し、ビッグバイク市場でのリードが期待されるXJR1300。そのジャーナリスト向け試乗会が、3月9〜10日、静岡県の実業家が、ヤマハマリーナ浜名湖で開催されました。

両日とも春の到来を感じさせる暖かな気候に恵まれ、各誌のテストライダーも好条件の中で思う存分に試乗ができた様子。

「確実に速くなっただけでなく、誰にでも乗りやすいバイクになった」
「XJR1200のXJRらしいところがそのまま、全てにわたってワンランク上がったマシン」などと、エンジン、車体ともにXJR1200からの正常進化と評価する意見が多く聞かれました。
詳しい模様は4月発売の二輪専門誌に掲載中です。

「公道でライダーと一体になれるバイク」の声を聞かれたXJR1300



YZ400F、日本のファンの前で 勇姿を披露!!

国内レース初出走、初優勝



悪コンディションで4ストパワーが威力を発揮!

今春から日本国内でも販売されている4サイクルモトクロッサーYZ400Fが国内レースに初出場し、大きな注目を集めました。参戦したレースは、2月15日に千葉県の茂原スポーツランドで行われた「MCF AJクラブマンモトクロス第1戦」。全10クラスで440台あまりのモトクロッサーがエントリーしましたが、中でも熱い視線を浴びていたのはエキスパート2

50クラスに賞典外で出走する3台のYZ400F。これを駆るのは往年のヤマハファクトリーライダー鈴木秀明さん、ヤマハ契約ライダーの田淵武さん、二輪ジャーナリストの石井正美さんです。
当日は、雪や雨が降り続く厳しいコンディション。しかし、4ストのトラクション性能を活かしてスタートダッシュを決めた3台は、序盤1・2・3体制を築きます。その後

も、泥でもたつく後続をしり目に田淵さんのYZ400Fが独走し、トップでチェッカーを受けました。

優勝した田淵さんは「今までいろんなコンディションでテストしてきたけど、ここまでの雨は初めて。でも、低回転からトルクを発揮する4ストの利点が改めて証明されましたね。今回は日本のモトクロスファンの前でYZ400Fを披



多くのアマチュアライダーがYZ400Fに興味津々

露しようという、僕の提案で出場したんですが、優勝という結果でアピールできてよかった」と満足そうに語っていました。

レース終了後はYZ400Fの一般試乗会も開催。この日のレースに出場したライダーたちが試乗し、「400ccと聞いて想像していたよりも、全然軽いからビックリした」「2スト250ccよりも馬力を感じる」などと、未知のパワーに驚きを隠せなかったようです。

二輪車に対する「リサイクル自主行動計画」を策定

環境保全のためバイクパーツを再利用

ヤマハは、このほど、二輪車のリサイクル自主行動計画を策定しました。これは、当社が平成8年に策定した新環境対策行動計画「環境2000年プラン」に対して、新型二輪車のリサイクル可能率目標および有害物質の低減目標を追加し、推進していくものです。

本計画の内容は、「新型車のリサイクル可能率(車両重量当たりのリサイクル可能重量比率)を、2002年までに90%以上を達成す

る」「今後の新型車について、鉛の使用量を1996年時点のものより増加させない」「廃バッテリーのリサイクル推進」「関係業界と共同でプラスチック、ウレタン、ゴム、ガラス、ハーネス等のリサイクル技術開発を行う」「使用済み二輪車解体時における有用部品の取り外しや有害物質の適正除去、埋立処分量の削減や安定化のために解体マニュアルを作成」などからなります。

止や海外企業の進出などによる競争の激化で、2010年時点で小売店舗数が94年ベースで3割以上減ると予測している。この中で生き残りには、「自由化」「情報化」「高齢化」への対応が不可欠としている。
(日経流通新聞3月10日)

全身プリクラ機登場

全身撮影ができる写真シール印刷機「ストリート・スナップ」(製造・販売/トワジャパン)が4月から、アミューズメント施設でお目見えする。シール印刷だけでなく、利用者からの希望を受け付け、撮影した写真を雑誌に投稿するなど、新しいサービスも展開される。
(日経流通新聞3月10日)

MONTHLY TREND

高速道路の二輪車規制見直しを政府機関に提訴

外国製バイクの正規輸入代理店の団体「小型自動車輸入協会」は、政府機関である市場解放問題苦情処理対策本部に対し、二輪車の高速道路での80km/h規制、二人乗り禁止の見直しを求める訴えを起こした。これにより、今後、警察庁との具体的な交渉が再開される見通しとなった。

この訴えの中では、上記の2規制が科学的根拠に乏しいことを指摘している。
(別冊モーターサイクリスト4月号)

小売店数、2010年には3割減

日本小売業協会がまとめた「2010年小売経営ビジョン」によると、今後、大店法の廃



ボート、船外機、用品などさまざまなマリン商品が注目を浴びたマリンブース

ヤマハスノーモビル 全日本チャンピオンを獲得

全日本スノーモビル選手権

今年、ヤマハはファクトリーチーム「ヤマハ スノーモビル レーシング チーム(SMRT)」を結成して全日本スノーモビル選手権に参戦。最高峰のA級S1クラス(排気量無制限)、A級S2クラス(水冷冷...351~500cc、空冷...501~700cc)でチャンピオンを獲得しました。

第1戦津南大会が雪不足で中止となったため、第2戦~最終第6戦までの全5戦で争われた今シーズン。第4戦土別大会で、ヤマハSMRTの戸沢真司がS1クラス(マシン:ヤマハVX700SX)で、

中沢裕伺がS2クラス(マシン:ヤマハVX500XTTC)でそれぞれ今季初優勝を達成。続く第5戦では、



雪煙を巻き上げて疾走する戸沢のVX700SX



栄冠に輝いたヤマハSMRTのライダー、スタッフ、マシン

幸がS1、S2両クラスを制覇するなど、各ライダーが次々と上位入賞を重ねていきました。「嬉しい。スタッフをはじめ応援してくれた皆さん、ヤマハの関係者の方々のおかげです。こんないい体制でレースができたことに感謝

しています」(戸沢)「やりました。チャンピオンの実感はまだわかないけど、もちろん嬉しい」(中沢)と新チャンプたちは、表彰台の上で笑顔を浮かべていました。

マリンレジャーの祭典! ヤマハブースは「海のある生活」を提案

「第37回東京国際ボートショー」

日本最大のマリンイベント「東京国際ボートショー」が東京ビッグサイトにて2月11日から15日の5日間にわたり開催されました。

マリンシーズンの到来を告げるこのショーには国内外から過去最大の171社が参加。286隻が展示され、入場者も16万人を超え多くのマリンファンで賑わいました。

プレスカンファレンスでは、長谷川社長が「マリンレジャーの健全な発展」「お客様満足度の向上」などトッパーカーとしてのマリン事業に対する取り組みを説明し、梶川マリン事業本部長からは「ユーザーを含めたブース案内が行われました。ヤマハブースは「海のある生活」

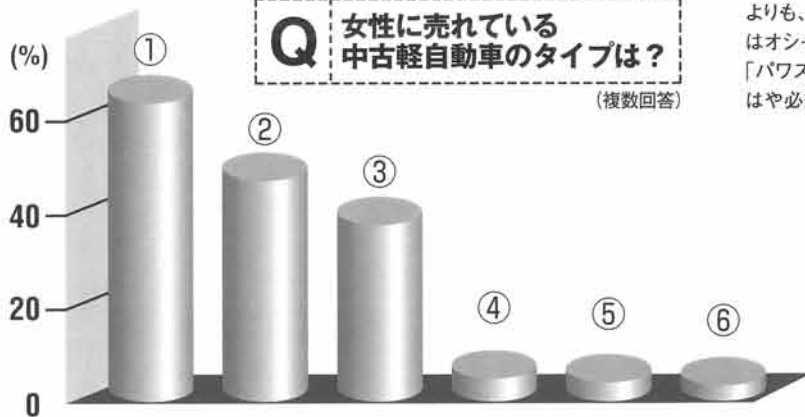
海の感動ナビゲーターYAMAHAをテーマにブースを展開。スポーツフィッシングモデルの「PC41SF」や本格的サロングルーザーの「SC36」を中心に、ジェットボート「エキサイター1670T」、フロートイングブリッジを搭載した「UF33I/B」など35隻と20台の船外機を展示。また、ヤマハ契約スポーツアングラ・ヒロ内藤氏によるフィッシング講演では、フィッシングファンが魚の生態やキャストティングポイントなどのアドバイスに熱心に聞き入っていました。

What About?

<これって、ナニ>

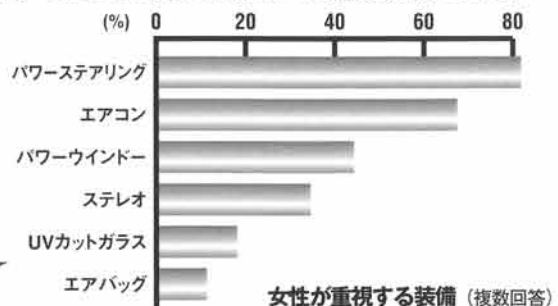
Q 女性に売れている中古軽自動車のタイプは?

(複数回答)



データで読む時代の流れ

経済性やコンパクトさで、注目を集めている軽自動車。特に中古車は価格が手頃で、女性にとって最も手に入れやすい自動車として人気が高い。タイプ別に見ると、今一番人気なのはRV。「車内空間が広くて荷物がたくさん積める」「視界が広くて運転しやすい」などが人気の理由。一大ブームともなったレトロタイプを抑えての1位獲得からは、ファッション性の高さよりも、実用的な車種を求める女性像がうかがえる。そうは言ってもそこはオシャレな女性のこと、「色を重視する女性客が多い」との声も。また、「パワステ・エアコン・パワーウィンドウ」の3種の神器は女性にとって、もはや必須アイテムと言ってもよく、快適性への要求度も高まっている。



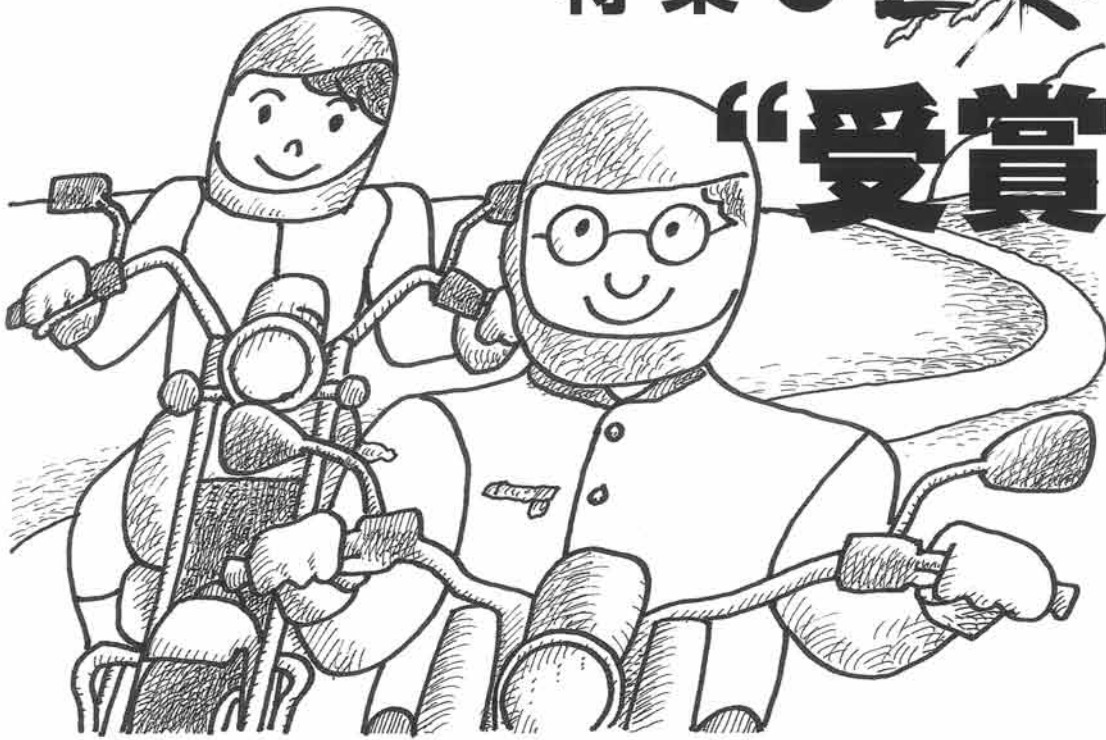
女性が重視する装備 (複数回答)

①RV ② ③ ④ ⑤ ⑥

日経流通新聞調べ・中古車販売店回答

特集 ● 週末はバイク人

“受賞者”のバイクライフ



スポーツバイクを大人のよい趣味として位置づけ、「バイクと一緒に過ごす素敵な週末」を提案。

アダルト層を中心に大きな反響を呼んだ『週末はバイク人』キャンペーンが、

3年目の今年も、4月1日より新たにスタートします。

ここでは、以前に論文やポストカードコンテストで入賞された方たちの“その後のバイクライフ”と、

'98『週末はバイク人』キャンペーンの内容をご紹介します。

店頭での話題喚起にお役立てください。

夫婦そろってツーリングを満喫 「人生まだまだこれから！」

田中徹さん・澄美子さん
(静岡県/48歳・46歳/97「ポストカード」入賞)

1 100と250、2
台のビラーゴにまた

がった写真で「週末はふたりでアメリカン」という作品をお寄せいただいた田中さんご夫妻。とりわけ、

ご主人の徹さんは深夜の帰宅が続く忙しい毎日を送り、週末さえ仕事が入ることも多いが、

「天気さえ良ければムリにでも休みを取って(笑)走り出かせます」。バイクは、心身のリフレッシュに欠かせない手段なのだ。

しかし、ふたりが二輪免許を取得したのは3年ほど前。

「原付にはずっと乗ってたし、昔から欲しかったんですが、チャンスがなくて……。45歳の頃に4週間休暇が取れたので、妻を誘って一緒に教習所に通ったんです」。さらに徹さんは、合格するとすぐ限定解除にも挑戦。一気に大型免許まで手に入れてしまっ

た。「珍しいですか(笑)? だって、若い人みたいにガンガン走るわけではないから40過ぎでも遅いとは思わなかったし、大型を取ったのもラクにのんびり走りたいから。人生、まだまだこれからですよ」

一方、「主人にせひと頼まれたんですよ」と笑う澄美子さんは、

「懸賞でいただいたマジステイを町乗り、ビラーゴをツーリングにと毎週のように使っています。私も手放せなくなっちゃいましたね」と話す。快適に、安全に楽しみたいから、冬や雨の日、夜はなるべく走らないそうだが、

「最初の頃は、冬は寒いからと乗らずにいたら、春になって乗ろうとしても体が忘れち

やってるんですよ。これは逆に危ないなと思って、次の冬からはオーバーパンツやジャケットなんかを買い込んで、天気の良い日は近距離でも走ることにしたんです」

この冬も、伊豆へ水仙や早咲きの桜を見に出かけたという。

「でも、ほとんど日帰りですね。時には泊りがけでロングツーリングしたいと思うけど、まだ余裕がないなあ。それに、伊豆半島や富士、箱根などが日帰りで回ってくるのにちょうどいい250Kmくらいの距離にあるんです。ムリして遠くへ行かなくても、十分楽しめますよ」と徹さん。澄美子さんも、「私、まだ運転が上手じゃないし、ひとりで走る時は馴れた道じゃないと不安なんです。ふたりで走る時も、私の方が遅いから主人が気を使って待っててくれるでしょ。そんなに遠くへは行けないですね」と夫唱

婦随する。

実際に仲睦まじいご夫妻だが、「250と1100では、ペースが合わないの、主人にしたらストレスが溜まるんじゃないかしら。私はちょっといい風景を見つけたら、お土産ものを探したり止まって欲しいところもあるのに、主人は夕方までに帰れないぞって、さっさと行きたがるんです」と澄美子さんはちょっと不満げ。それが理由かどうか、最近、徹さんは澄美子さんにも大型免許取得を勧めているのだとか。そこを徹さんに聞いたですと、

「いやー、実は5年後にまた長期休暇が取れるんで、その時は北海道へツーリングしようかと考えているんですよ。そうすると、今の250より大型バイクで行くほうがラクだし、距離も伸ばせますからね」と笑った。

もともと、アマチュア無線など共通の趣味を持つ田中さんご夫妻。そこにもうひとつバイクが加わったことで、ふたりの週末ライフはますます充実していくに違いない。

数少ないツーリングチャンスも マジエスティでのんびり楽しみたい

佐藤至さん (岩手県/36歳/97「ポストカード」入賞)

バイクに乗れる時期が、1年のうち半分しかないという北国・盛岡に在住の佐藤さん。しかも、5歳と3歳の男の子を持つ身となれば、週末はかわいい子供たちの優しいパパが優先。欲しかったマジエスティをもらえる」と知り、北海道ツーリングの思い出をハガキにして願いをかなえたものの、思いどおりのバイクライフはなかなか実現しないようだ。

「16歳でバイクに乗り始め、妻と出会ったのもバイクのおかげ。以前はよくふたりでツーリングにも行きました。でも最近では、年に2〜3回が精いっぱいなんです」と頭を掻くが、結婚や出産を機にバイクを降りてしまう人が多いなか、より厳しい条件にも負けず走り続ける情熱は立派だ。

現在も、マジエスティに加えて愛車の400、奥さんの250とスポーツバイクを2台維持。来たるべき春に期待を膨らませている。

「夏、よく3〜4日のロングツーリングに行くんですよ。今年はマジエスティで行きたいですね。私の400はレーサーレプリカに近いモデルなので、そろそろ体が辛いんです(笑)」

最近子供たちもバイクに興味を持ち始め、後ろに乗せるとせがむという。「ふたりが小学生くらいになれば大丈夫でしょう。そうしたら、妻と私で子供を乗せてツーリングしてみたい。八幡平や田沢湖など、ちょうどいい場所がありますからね」

土曜日の3時間だけでも 楽しきタンデムツーリング

山田須美さん (滋賀県/35歳/96「懸賞論文」最優秀賞)

「主人がXJ R400

を買うときに、「交換手段はバラバラになつても、一緒に遊ぼう」という条件を出したんです。娘はまだ3歳だったし、私は原付免許しかないし……」

その時の頼末と、バラバラなようでも一体感のある家族関係を築きたい、という思いを綴った

「娘がもうすぐ5歳になるんですけど、主人が休みの土曜日に半日保育があるんです。娘がいない隙を縫って、マジエスティの後ろに乗せてもらってます」

子供が手を離れるほんの3時間ほどだが、琵琶湖の湖周道路をタンデムでミツーリング。

「乗り心地がいいですよ。後ろに乗ってる私もラクに楽しめます。自転車のおつぎのに乗ってるみたいなの安心感がある……」

通勤で目覚めたバイクライフ 今も毎週末はバイク人

川村正紀さん (千葉県/50歳/97「ポストカード」入賞)

グ ラフィックデザインが本職の川村さん。毎年シルエットイラストで手製の年賀状を作り続け、それがポストカード大賞に入賞。今年の元旦には、マジエスティ入の新作がヤマハ本社宛てに届いた。

「最初は、駅までの通勤用にスポーツタイプの50を買ったんです。スクーターじゃあまりにも味気ないしね。ところがそのうち、防寒用の革ジャンとかそれなりのカッパがそろつてしまい、10年前、中型免許を取ることにしたんです」と川村さん。

「昨年、歩いて行ける距離に新しい駅ができ、今では通勤にバイクを使うこともなくなったそうだが、愛車のアメリカン400は健在。マジエスティとともに、週末は必ずエンジンを回し、代わる代わるの走りに出かけるそうだ。

「クルマも持つてゐるんですが、すっかり妻専用になってますね(笑)」

バイクが取り持つ 家族との深い絆

田中征生さん (神奈川県/54歳/96「懸賞論文」優秀賞)

田中征生さんの論文のタイトルは、「私の週末バイクライフ」。その言葉は2年ほど経とうとしている今でもまったく色褪せていない。

「毎月1回はバイクショップのクラブ・ツーリングに出かけます。個人的にもソロで伊豆や奥多摩、それに富士山方面に行くんですよ」

娘さん夫婦ともバイクが共通の趣味になっている。

「去年の夏は、娘夫婦と一緒に四国を巡りました。6泊の旅のうち半分はテント泊の予定だったんです。でも、台風のお

かげで旅館泊が増えて……。思わぬ豪華なツーリングになってしまいました」

その前年にも、同じメンバーで北海道に出かけた。最近ではショップ主催のバイク安全運転教室にも参加するなど、バイク熱はますます高まるばかりだ。

「教習所内で行われるスクールなんです。これがなかなか難しくって。タイムトライアルなんかもあるんですが、成績はめっぽうダメ。勉強にはなりますがね」と苦笑い。

ちなみに賞品のYB-1は、息子さんに譲った。毎日通勤の足として使われている。

それぞれが、それぞれの生活の中にバイクを取り込み、そして共通の話題となっている。家族の絆作りに、バイクが大きな役割を果たしているのだ。

妻とのタンデムツーリングを目標に

鈴木昭次さん (東京都/57歳/96「懸賞論文」優秀賞)

古の250ccスクーターを安く友人から譲ってもらった鈴木さん。奥さんと一緒にマジエスティでタンデムツーリングという計画は、バイクこそ違え実現できる受け皿はできた。

「でも、妻は相変わらず乗り物が苦手な。近くの狭山丘陵あたりへ出かけるのが、今のところ精いっぱいなんです」と苦笑する。

鈴木さん個人のバイクライフは、職場の若い人たちと一緒にツーリングに出かけたりと、いよいよ深まりはじめた。

「私が、結構バイクに乗るんで彼らの見る目が変わってきました。お互い、職場とは違って話題も広がりますしね」

それでも、鈴木さんのバイクライフの目標は、奥さんとのタンデムツーリングだ。

「2年後には定年を迎えるので、今より時間の余裕ができます。そうしたら妻をじっくり説得して、遠くへツーリングに行きたいですね。ゆつくりとあせらずに必ず実現させますよ」

若者には負けない！ 64歳の現役ライダー

栗原 亮さん
(神奈川県/64歳/96「懸賞論文」優秀賞)

64歳になる栗原 亮さん

だが、ツーリングのスケールはまだまだ若者に負けてはいない。何しろ横浜から出発し、1泊で富山を往復してしまうような旅を続けているのだ。「旅先で知り合った人たちにも驚かれるんですよ。自分ではそんな大それたことをしてるつもりはないんです」

ツーリングは季節のいい秋口を狙って出かける。それ以外にも、通勤の足としてバイクに乗る毎日だ。

「お陰さまで64歳の今でもとても元気ですよ。バイクはまだまだ乗れると思います」

昭和35年、中古のYDSを手に入れたことから、栗原さんのバイクとの付き合いは始まった。しかしマイカー時代の流れの中で、一度はバイクから遠ざかってしまう。そして20年ぶりのライダー復活のきっかけとなったのは、SR500だった。

賞品のYB-1は、差額をプラスしてマジステイに換え、やはり通勤用に使っている。

「さすがに60過ぎて原付はちょっと厳しいかな、と思いましたがね。実用性が高く、楽なバイクですね、マジステイは。加速性もいいから、四輪の中を走っていて安全です」

昨年7月にドイツ旅行をした際、アウトバーンを100km/hで駆け抜ける二人乗りのマジステイを見かけて驚

いた。「まだマジステイの後ろに妻を乗せたことがないんですよ。それぞれに好き勝手なことやってますから」と苦笑いの

栗原さん。

「でも、これなら楽だから、妻も喜ぶかも知れませんか」と付け加えた。

茨城と鹿児島を結ぶ バイクの「ホットライン」

大山智明さん (鹿児島県/24歳/96「懸賞論文」優秀賞)



1 600km離れた茨城に住む祖父が入院したとの報を受けて、大山智明さんが思

いついたのは、ビデオレターだった。鹿児島県内の名所をバイクで回り、風景や花、鳥、動物などをビデオに収める。お祖父さんは、大山さんの送るビデオが楽しみで仕方がない。退院して元気に過ごす今でも、孫からのビデオレターを心待ちにしているそうだ。

「あれ以来すっかり味をしめちゃったらしくて、最近ではアレを撮れコレを撮れってオーダーが来るんですよ」
今は宮崎県内版を作成中だが、ビデオが故障してしまっただけ、もっぱら写真を送っているそうだ。

「ヒマを見つけてはバイクで回ってるんですよ」と大山さん。

特集 ● 週末はバイク人

6. ヤマハスポーツジャンボリー ～ニューモデルを一堂に集めた試乗会

ヤマハニューモデルが一堂に試乗できる、楽しいイベントです。

地区	日程	会場/担当営業所
北海道	5月17日	愛育安全相互自動車学校 石狩コース/札幌
東北	4月19日	スポーツランドSUGO/仙台、盛岡、青森、郡山
関東	4月12日	HARUMI-FM21/東東京、北東京、西東京
	4月18・19日	宇都宮関屋町ランド/北関東栃木
中部	4月 5日	ヤマハ浜松(営)/浜松
	4月 5日	ヤマハ岡崎(営)/岡崎
	4月12日	ヤマハ静岡(営)/静岡
	4月12日	ヤマハ岐阜(営)/岐阜
	4月19日	ヤマハ名古屋(営)/名古屋
	4月19日	ヤマハ北陸(営)/北陸
関西	4月12日	滋賀県自動車教習所/滋賀
	4月12日	ヤマハ姫路(営)/姫路
	4月19日	舞洲スポーツアイランド/北大阪、南大阪
	4月26日	吹田自動車教習所/北大阪
中国	4月 5日	ヤマハ米子(営)/米子
	4月11日	中山サーキット/岡山
	4月26日	宇部マリーナ/佐々木モーターズ
四国	4月 5日	高知ちばさんセンター/高知
	4月12日	高木兄弟商会 高松支店/高木兄弟商会・高松
	4月19日	千末自動車教習所/徳島
	4月 5日	ヤマハ福岡(営)/福岡
	4月12日	あたご自動車学校/長崎
	4月19日	門司自動車学校/福岡
九州	4月26日	鹿児島県運転技能向上センター/鹿児島

7. '97週末ポストカード大賞作品集」プレゼント

昨年実施した「週末ポストカード大賞」の作品集を希望者に差し上げます。
申込方法:住所、氏名、年齢、職業、二輪免許の有無、所有バイク名をご記入の上、郵便切手310円分を添えてお申し込みください。
申込先:〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500
ヤマハ発動機(株)「週末はバイク人」キャンペーン係

4. Y.E.S.S.リターンライダーツーリング ～インストラクター同行で安心

しばらくバイクから離れていた方を対象に、元世界GPライダー平忠彦さんがインストラクターとして同行する日帰りツーリングプランです。バイクは、より多くのライダーが違和感なく乗れるよう、マジステイ250を用意しています。

参加費: マジステイオーナー/3500円
一般/8500円(車両レンタル代含む)

地区	日程
北海道	6月20日・21日
東北	9月12日・13日
関東	5月2日・3日
中部	4月25日・26日
関西	10月24日・25日
中国	10月14日・15日
四国	5月23日・24日
九州	10月3日・4日

問合せ: Y.E.S.S. イベント事務局 0538-45-0702

5. Y.E.S.S.週末はバイク人ミーティング ～ライダーたちの夏祭り

8月29日～30日の2日間、車山高原(長野)を会場に、すべてのバイク人が家族ぐるみで楽しめる、楽しい夏祭りです。申し込みは6月から。

若い頃、林道ツーリングによく行っていたという重末さんにとって、ノスタルジーを感じさせるバイクがブロンコ。
「それで、せっかくだから乗りたいバイクがブロンコに乗りかえること」
昔走った輪島や岐阜の白川郷、長野の乗鞍スカイラインなんかにもう一度行ってみた、と勢い込んだが、残念なこ

「私の趣味は、バイクとジョギングなんです。あまり妻や子供たちによく思われていないんですよ。確かに自分のことばかりで、家族サービスを疎かにしていたこともあるんですけどね」
しかし、内心は「娘と一緒にツーリングに行ってみよう」と考えている重末さん。早く体を治してブロンコに乗り、元気を動かす早道ではないだろうか。

ブロンコで、昔走った林道へ

重末道則さん (広島県/51歳/97「ポストカード」入賞)

とに腰を痛めたため、今のところ実行は見送りとか。
そして、もう一つの難関が家族の理解。

行動派女性ライダーの夢は「北海道の風景をスケッチブックに」

大堀智子さん
(東京都/27歳/97「ポストカード」入賞)

大堀さんがバイクの免許を取ったのは、まだ2年半ほど前。

「実は両親に内緒で取ったんです。昔からバイクに乗るのが夢だったんですが、ずっと反対されていたので……。でも、一人暮らしを始めたのをきっかけに、こっそり取ってしまいました(笑)」

そして、一年後には限定解除もクリアし、「去年の正月に、ついに白状しました。父は自分が昔バイクに乗っていたこともあって、意外にも歓迎してくれました。母は、父の反応を見てじゃあしょうがないかと許してくれました」

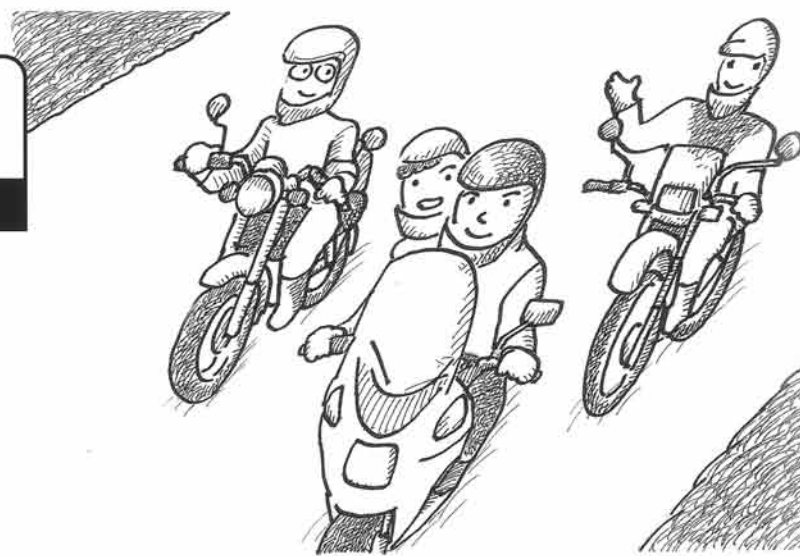
そのかわり、余計な心配をかけさせないよう、安全運転にはとりわけ神経を払っている。現在も、世田谷区にある警視庁交通安全指導センターのスクールでライディングを勉強中だ。

「毎月第2、第4土曜日はレディースデーで、あまり受講者がいないからじつくりと指導が受けられるんです。お金もかからないし、ホントに役に立ちますよ」

セローとマジステイ、外車のビッグバイクを乗り分けてアクティブなバイクライフを楽しんでいる大堀さん。週末は、オンとオフの2つのツーリングクラブの活動がそれぞれ月1回ずつある。これらのクラブは大堀さんが中心メンバーとなって設立したもので、何度かバイク雑誌にも登場したことがあるという。

一方、ポストカード大賞でほのぼのとしたイラストを描いてくれた大堀さんは、イラストレーターになりたいたいという夢も持っている。これまで、バイクにまつわるイラストもたくさん描いてきた。

「いつもツーリングから帰ってきて、家で思い出しながら描いているんです。だから今度はスケッチブックを積んで行って、旅先で描いてみようと思っています。今、一番絵にしてみたいのは北海道の風景。セローでいつか思いっきり走りに行ってみたいですね」



免許はまだけど バイクライフの夢は広がる

加藤社三さん
(神奈川県/58歳/96「懸賞論文」優秀賞)

「バイクが手に入ったら、孫のいる上田にはもちろん、近くの海に釣り竿を持っていったりもしてみたいですね」

一方、加藤さんをバイクに目覚めさせた原因である、娘さんとそのご主人は今でもロードレースに熱中しているという。

「家族三人でサーキットに出かけて、ダンナのレースを応援しているんですよ」

いずれ加藤さん自身が、自分のバイクでこの応援の輪に加わりたいという気持ちがある。

とは言っても、加藤さんのバイクで旅に出たいという気持ちがある。

わる日が来るかもしれない。

'98 週末はバイク人 キャンペーン

3年目の今年も 3月下旬よりスタート

1. 広告活動

～「大人とバイクの言い関係」を広く提案
本誌3ページでもご紹介している3人のイメージキャラクターを起用して、店頭用ポスターや新聞広告、雑誌広告などを展開します。

2. あなたの週末宣言大募集

～5名の方にバイクをプレゼント!
論文、ポストカードに続き、今回は風間深志さんが「ニュージランドへツーリングに行くぞ!」と宣言したように、バイクを使った「週末バイクライフ宣言」を広く一般から募集。全応募作品の中から、審査の上、5名の方にご希望のヤマハモーターサイクル(250cc以下)をプレゼントします。なお、当選者には、後日、宣言した内容に対する実践報告レポートを提出していただきます。

■応募要項

内容:250cc以下のヤマハモーターサイクルを使って、「週末をこんなふうに変えてみたい、こんな夢を実現させたい」という宣言を、400字詰め原稿用紙3枚以内の分量にまとめて(ワープロでも可)郵送ください。資料として図や写真の添付も可。

※応募作品は返却できません。また、原則として著作権、肖像権はすべてヤマハ発動機株式会社に帰属します。

応募方法:住所(ふりがな)、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、希望するバイク名、二輪免許の有無、このキャンペーンを知ったきっかけを明記のうえ、〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機(株)「週末はバイク人」キャンペーン係まで郵送ください。

締切:平成10年5月31日(当日消印有効)
応募資格:バイクに興味のある方なら誰でも可(年齢、性別、免許の有無は不問)。

選考:風間深志さん、宇崎竜童さん、根津基八さんほかの選考委員。

発表:平成10年7月中旬予定
賞典:優秀賞(5名)/希望のヤマハモーターサイクル(250cc以下)を贈呈。

※当選者の実践レポートは、冊子にまとめて刊行します。※当選後、権利の譲渡、換金、車両変更等はできません。※当選車両の登録等に伴う諸費用は、当選されたご本人の負担となります。※当選者が未成年の場合は、保護者の承諾が必要です。

3. Y.E.S.S.リターンライダーバイク教室

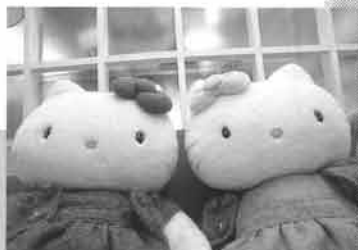
～バイクのカンを取り戻そう
しばらくバイクから離れていた方のために、楽しく乗ってトレーニングできる「リターンライダーバイク教室」を、今年も引き続き開催します。

地区	日程	会場/担当営業所
北海道 関東	5月17日	愛育安全相互自動車学校石狩コース/札幌
	5月10日	荒井自動車学校・花水校/西神奈川
	5月31日	警視庁交通安全指導所/ ヤマハ発動機販売・東京MC普及
	6月7日	京浜自動車教習所/東神奈川
	7月12日	荒井自動車学校・花水校/西神奈川
	9月13日	荒井自動車学校・花水校/西神奈川
関西	9月23日	警視庁交通安全指導所/ ヤマハ発動機販売・東京MC普及
	10月4日	京浜自動車教習所/東神奈川
	10月25日	警視庁交通安全指導所/ ヤマハ発動機販売・東京MC普及
	11月8日	荒井自動車学校・花水校/西神奈川
	11月21日	警視庁交通安全指導所/ ヤマハ発動機販売・東京MC普及
	4月12日	紀伊風土記の丘カースクール/和歌山
中国	6月14日	吹田自動車教習所/北大阪、南大阪
	9月13日	滋賀県自動車教習所/滋賀
	6月7日	広島中央自動車学校/広島
四国	6月21日	米子自動車学校/米子
	9月13日	松江浜乃木自動車教習所/米子
4月26日	石原自動車教習所/松山	

株式会社

サンリオ

OPEN
他業界からのヒントに注目
EYES
vol.15



世代を越えて、女性の心をつかんで離さない、サンリオのキャラクターたち。中でもキティちゃんは、誕生から20年以上経った今でも、変わらず愛され続けている。
80年からキティちゃんのデザインを手掛けている山口裕子氏は、「キャラクターは、世代や性別に関わらないコミュニケーションの道具になれる」と言う。

流行に敏感であるために 常に街に出、人に会う

キティの世界には、「時代」との流行をどんどん取り込んでいます。テニスが行った時期は、キティにもテニスラケットを持たせたり、ウサギが流行れば、お友達にウサギを設定したり。
ただ、今はキティに何かをやらせる、というよりは、ビジュアル的な流行を取り込む方が受けるようです。キティに何かをさせる、というのはいわばやらせなわけですが、それよりは視覚的なインパクトの方が効果が高いようです。
昨年の夏から、立体感のあるデザインの子ティを商品化しました。これは、今のコンピュータグラフィックの流行と、雑誌デザインの流行をヒントにしたものです。ビジュアルとして立体感のあるものが流行っている、じゃあキティにも影を付けてみようか、と。これが爆発的にヒットしました。今までまったくないビジュアルで、刺激的だったようです。

リボンから花へ 流行変遷の読み当てる

10年ほど前に、「高校生が持っているもおかしくないキティちゃんグッズが欲しい」という一通の手紙から、商品展開を二分化したんです。すでにしっかりとファンを抑えていた小さい子向け、そして高校生以上向け、と2ラインにした。当初は狙い通りにそれぞれに人気が出ました。ところが、小さい子はお姉さんの持っているモノに憧れて、欲しがる。お姉さんたちは、小さい子が持つようになった商品は、買わなくなってしまう。二分化したはずなのに、やがて客層はどんどん接近してしまいました。
この状況を何とかしようと、94年あたりで大きくキティを変えようということになりました。そしてそのためには、リボンを取るしかない、という結論に達したんです。
キティにとって、リボンはトレードマークです。制作者としては、これを取ってしまうといいものかという葛藤がありました。しかし思い切ってリボンを取り、花をつけたキティを登場させたんです。

世代間の垣根が なくなってきた

入社して20年になりますが、その間見ていて、女性が変わったとは基本的には思いません。やっぱりカワイイ

1996



リボンから花へと飾りを変える事で大ヒット



希薄になりつつある現代人の心の交流。キャラクターを通して、人と人をつ結びつきたい、というのがサンリオの「ソーシャル・コミュニケーション」という考え方の



'75年の創刊以来、23年になる「いちご新聞」。ここに寄せられる手紙が、キャラクターデザインの方向づけに生かされている



ショップは、ただ単にモノを置き、売るだけではない。常に最終顧客の立場に立って、心の充足感を味わってもらうためのスペースなのだ

ですから、私はいつも流行には目を向けています。しよっちゅう街中に出かけて行って、洋服屋さんでお客さんの動向をチェックしたり、高校生と話してみたりして、彼女たちが今何を求めているのか、今何が流行っているのか、知っておくんです。

今までずっと赤が基調だったキティの世界に、最近になってピンクを持ち込んだのは、お客さんが高校生主体の数の多さに驚いたからなんです。もともとその洋服屋さんは、流行に関係なくピンクをキーカラーにした店だったんですが、1時間その店で観察して、ひっきりなしに時計がないか問合わせしていく。これは、というところで、ピンクを選んだんです。

これが大ヒットしました。花を付けさせたのは、ちょうど70年代のファッションが見直されていたからです。70年代ファッションでは、デイジーの花、リンゴ、サクラ、ボ、テントウムシといったあたりがオシャレっぽく言われていた。この選択もうまくいきました。

今は、リボンと花を使い分けることで、年代や性別を分け隔てることなく、愛されるキャラクターになっています。

キャラクターはコミュニケーションの道具

ただ、私たちとしては、はやりすたりはあまり関係ありません。長くずっと愛されるようなキャラクター作りが目標ですから。キティのようなキャラクターは、全世代をつなげるコミュニケーションのお手伝いができると思うんです。子供たちには、キティを媒介にして、お友だちをいっばい作ってもらいたいです。

最近では、高校生ぐらいの女の子たちでも、平気でショップに入ってきてキティグッズを買って帰るようになってきました。最後まで眉をしかめていたのはオジサンたちですね。でもオジサンも、今までは何を買ったらいいか分からなかった娘へのおみやげに、キティを買って帰れば喜ばれることに気付いたようで、最近ではよく買い物される姿を見かけます。娘さんとのコミュニケーションにもキティが一役買っているみたいで、うれしいですね。

つい最近までは、キティが好きって言いたくても言えなかったんですね。特に高校生以上の女性たちは、カバンの中にキティグッズが入っていても、出すことはできなかつた。制作者の私だって、人前にキティグッズを出すことはできなかつたぐらいですから。

そうこうするうちに、芸能人の方々が「実はキティちゃんが好きなんです」と言い出しました。一番最初に口火を切ったのが、確か小泉今日子さんだったと思います。その後華原朋美さんや島崎和歌子さんたちも「実はキティちゃんが好き」と競うかのように次々に言い出した。これで一気に敷居がなくなつて、キティが表に出てくることになりました。女の子たちが「何だ、キティちゃん持ってるって言ってもいいんだ」って思ったんです。

ものが好きですしね。ただ、年齢の差はほとんどなくなつてきているように感じますね。子供、親、おばあちゃんという世代で、同じような考え方をしている。以前は世代によつてもっとハッキリ分かれていたように思いますが、寄せられるお手紙を読んでも、高校生かと思つて読んでいたら実は小学生だったりするんです。分らないんですよ、最後まで目を通さないと。

女性全体が幼くなつてきている、というよりも、歳を取らなくなつてきている、という感じですね。つまり、おばあちゃんだからおばあちゃんらしく、とか、お母さんだからお母さんらしく、という垣根がなくなつてきているのではないのでしょうか。

HUMAN PROFILE キャラクター制作部次長 山口裕子氏

'78年入社。「サンリオのキャラクターが好きで入社したわけじゃないんです。大学の学生課に出ていた求人広告に、職種はデザイナーなのに「体力に自信のある人」と書いてあって、これはいい、と。大学では4年間バスケット部でしたから。'80年よりキティちゃんのキャラクターデザインを手がけ続けている。



CORPORATION PROFILE 株式会社サンリオ 東京都品川区

1960年8月創業。独自に開発するキャラクターを中心に据え、ギフト商品企画販売、映画製作、テーマパーク運営など、多彩に展開。人と人の関わりを土台に、時空を超え、感謝や喜びを形に変えて伝えるビジネス「ソーシャル・コミュニケーション・ビジネス」を標榜する。日本全国に約100店舗のグッズ販売直営店を有するほか、海外にも40店舗を出店。

<キティちゃんの変遷>

<p>1974</p> <p>HELLO KITTY</p> <p>名前の由来は「鐘の国のアリス」の子猫から</p>	<p>1976</p> <p>横座りを立たせる事で一気に世界が広がった</p>	<p>1981</p> <p>その年ごとの流行をいち早く取り込んでいく</p>	<p>1987</p> <p>Hello Kitty</p> <p>大人向・幼児向の二層化はこの辺りから始まる</p>
--	---	---	---

新しくバイクの免許を取った！ 念願のステップアップを果たした！
久しぶりにバイクライフを再開した！
新しいバイクワールドに踏み出すフレッシュライダーは、
お店を活性化してくれる元気の素なのです。



女性がバイクに乗るには、いくつものハードルがある。それは周囲の偏見の目だったり、免許取得のきっかけが見つけられなかったり、バイクシヨップに踏み込む勇気が出せなかったりとさまざまだ。

しかし、中でも体格的な問題は、男性が想像する以上に、女性にとっては高い壁となっている。鈴木笑美さんは、身長154センチ。バイクに乗れる人から見れば、十分に思える身長だが、本人にとっては大きなネックになっていた。

「高校生の頃からバイクには憧れがあったんですけど、クルマよりもいいなって。でも、自分の体格じゃあバイクは無理なんだろうなって思ってたんです」

しかし今から5年前、20歳の時に、思い切った練習所通いを始める。

「友達の女の子がバイクに乗っているのを見て、カッコイイなと思ったのがきっかけです。教官の方から小型から取った方がいいよって勧められて、まず小型を取って、間をおかずに中型を取りました」

取り直しには苦労した。鈴木さんは体重が軽いせいもあって、バイクを降りて押すのが苦手なのだ。それでも、走り出してしまえばバイクを操るのは楽しかった。

「結局、ほとんど規定時間内にクリアできたんですよ」

周囲の温かい応援で バイクへのハードルをクリア

●お客さま 鈴木 笑美さん (会社員・25歳)

キック始動に苦労はしても、「憧れのバイク」を所有する満足感は大変大きい。そしてこの満足感こそが、末長いバイクライフにつながるのだ。

免許を取得すると、すぐにSRV250を新車で購入した。この時、本当はSR400が欲しかった鈴木さんだが、「私には無理」と諦めていた。SRVは友達とのツーリングや都内での街乗りなどに使っていたが、2年ほど経って一人暮らしを始めるときに、バイク置き場がなくなってしまう、やむなく手放した。

その後しばらくバイクのない生活を送っていたが、再び転居しバイクを置くようになったため、250ccのスポーツバイクを購入。主に街乗りで使用していた。

しかしSRへの思いは消えることがなかった。乗ってみたい、でも私には無理だ……。そう迷いながらも、鈴木さんはボーイフレンドの前田真さんに連れられて、YSP新宿西にやってきた。

「彼も、シヨップの方も、お客さんたちも、みんなSRを勧めてくれたんです。みんなが「大丈夫、乗れるよ」と言うので、じゃあ、乗ってみようと思ったんです」

そして念願のSR400を新車で購入したのは、昨年の秋。しかし納車日、エンジン始動ができなかった。

「キックがうまくできなくて。シヨップの方やお客さんたちにいろいろアドバイスをもらったんですけど、1日がかりだったんです。もうイヤって思いました。走り出す前から「死んでやるう」なんて」

そう言いながらも、憧れのバイクを手に入れたという満足感は大変大きい。

「走れた時は、ホントにうれしかったです。今まで乗ってきたバイクと全然違って、パワーもあるし、乗りこなせるかなって不安ばかりだったんですけど、走っちゃえば楽しくって。冬の間はあまり乗らなかつたから、また走行距離は1000キロなんですけど、これくらい季節になるのもっともって乗りたいですね」

でも、テクニクがないからと、他人と一緒に行くツーリングはまだやめておこうと考えている。

「ヘタクソだし遅いから、みんなに迷惑をかけてしまいたいそうで……」

これら男性には気付きにくいハードルのひとつだが、シヨップをはじめとする周囲の温かい応援があれば、この壁を乗り越えるのはそう難しいことではないだろう。

YSP新宿西・野村康之社長 東京都新宿区



欲しいバイクがあるのに、「体的にキツイんじゃないか」とか、「自分には乗れないんじゃないか」と躊躇するお客さんは結構いるんです。そういうお客さんには、乗りたいバイクに乗ってもらうよう、積極的にお勧めしています。やっぱり乗りたいバイクに乗ってもらいたいですからね。レペルダウンを勧めることはありません。

鈴木笑美さんの場合はSRの指名買いでしたから、バイク選びのアドバイスは必要ありませんでしたが、やはり体力的な不安を抱えていたので、スタッフを始め、私も応援の後押しをしました。でも、彼氏の推薦の方が大きかったんじゃないかな(笑)。常連のお客さんたちもいろいろアドバイスをしてくれてありがたいですよ。

鈴木さんの友人、前田さんとはもう10年来的付き合いになります。昨年夏に今の店になってからも顔を出してくれて、特に接客に際して意識していることについてなんですけど、ただオープンに「コミュニケーションするようにはしています。こちらが心を開かないことには、相手も打ち解けてくれるはずはありませんからね。」

鈴木さんもお客さんですが、機械のことが苦手というお客さんが多い。そういう人ほど「聞いたら恥ずかしい」と思っているみたいだけど、「分からなくて当たり前だから何でも聞いてほしいって、お客さんには言うんです。メカのこと分かって乗っての方が楽しめますからね。」

鈴木さんは熱心に聞いてくれる方ですよ。でも、前田さんがほとんど教えてあげちゃってるみたい(笑)。

！となりのお店
Hello! Nice Shop

“手書き”で伝える ショップの真心

SCOOTER LINE UP

ハロー・ナイスショップ

VINO SUPER JOG 78 JOG APPIO TYPE1 NEW JOG
JOG JOG SPORTS 90 JOG POCHE AXIS 30 AXIS 99 MINT
MINT SPECIAL MAJESTY SV MAJESTY 150
CYONUS 1250 DEAR



カタログ裏の森久保社長直筆メッセージが、お客さまの興味をそる



手書きの顧客名簿と連動したショップオリジナルの防犯登録ステッカー。お客さまとお店を信頼でつなぐ重要なアイテムだ



昭雄社長(左)と立身店長(右)の2世代で経営している「YOU SHOPモリクボ」さん。サワ子夫人(中央)は掃除や造花の飾り付けを行っている。後列の鈴木セールスもさまざまなアドバイスやプライスカードの製作など、積極的にお店をバックアップ



ノートに書かれた一人一人のお客さまの名前
カタログの裏に一枚一枚綴られたメッセージ
こうした地道な努力が、お客さまの信頼獲得に結び付いていく

YOU SHOP モリクボ

神奈川県厚木市 森久保 昭雄社長(61歳)
森久保 立身店長(32歳)

先代社長が自転車店として開業した、今年で創業77年の老舗。当時から厚木市で商売を続けており、固定客も多い。ヤマハのバイクは、ヤマハ発動機が創立当初から取り扱っている。
現在の店舗は平成2年に同じ厚木市内から移転オープン。敷地は自宅や中古車、故障車置き場、畑なども合わせて全体で1200坪あり、「将来はこの中に「JOGショップ」「メイトショップ」などを展開していきたい」と森久保社長はショップinショップ構想も語る。

「一步入ったら、気持ちウキウキするような店にしたい」と話す森久保社長は、店舗通りに絵画的、音楽的センスを盛り込んでいる。例えば、スクーターの並べ方では、黒・銀といった彩度のない色と青や赤などの鮮やかな色のものをどう配列するかまで考え、季節、天気などの変化に合わせて常に変えていく。音楽的な感覚は、店内に流すCDを選曲するためだけでなく、「バイクや店舗ツールをリズムよく並べるためにも大切」



お客さまの顔が思い浮かぶ 手書きの「顧客名簿」

YOU SHOPモリクボさんの顧客管理は、今はやりのコンピューターではなく、ノートを使った昔ながらの手書き名簿。

「自分の手で書いたほうが、より鮮明に記憶が残るし、お客さんの特徴など、ちょっとしたメモを端の方に書き込んだりして融通がきくんです」とは、3代目を継ぐ森久保立身店長。この顧客名簿を見返せば、行間に隠れたプロフィールを思い出すことができるのだ。

また、この名簿はお店独自の防犯登録システムを支える大切なデータバンクとしても機能する。まず車両購入時に、登録ナンバーとYOU SHOPモリクボさんの店名、電話番号が表記されたステッカーをすべてのお客さまに無料で渡す。ステッカーと名簿に書いたナンバーが一致しているので、これを貼った盗難・放置バイクを見つけた人が、お店に電話してナンバーを告げれば、持ち主がすぐに特定できるというわけだ。地元の警察にもよく知られており、警察官からの照会を求められるケースもある。

「直筆メッセージ」で心を掴む

「手書き」の味は、店内作業だけにとどまらない。お客さまに対しても、ひとりひとり手書きメッセージ入りのカタログを渡している。ワープロではない手書きの文字だからこそ、伝わる「心」を大切にしたいからだ。

もちろん、そこに書かれる内容は「ヤマハの専売店として、ヤマハ車の販売、サービスについては絶対の自信がある」というメッセージとパンク修理、点検などの無料サービスなどの工夫が盛り込まれている。

「こうすれば商品だけでなく、お店のことも宣伝できるわけです。お客さんにとっても、ただショップのスタンプが押してあるより、お店選びの参考にしてもらえるはずですよ」
老舗販売店らしい誇りに裏づけられたサービス。そして心をこめた手書き文字。その2つが相乗効果となって、お客さまとの信頼づくりに真摯に取り組むお店の姿を強く印象づけるのだ。

サービス

ヤマハ
スペシャリスト

「ヤマハのバイクなら、エンジンの音を聞いただけでどこが悪いのかわかる」と話す森久保社長。ヤマハ車のみを一貫して扱ってきたからこそその自信の裏付けがある。



資格

免許証を店頭に掲示

昭雄社長と立身店長の2級整備士、安全運転指導員の免許証を接客カウンターに掲げている。ここにも直筆のメッセージが添えられている。「お客さんに資格の存在を見ることが大切。信頼を育むの役に立つんです」



チラシ



「塗り絵」で
ファミリーを誘引

何気なく渡すチラシにも一工夫。この「塗り絵」付きチラシは、色を塗ってお店に持ってきた子どもたちにオモチャなどの粗品をプレゼントすることで、家族ぐるみの来店促進効果を高めている。

後継者

清潔感を心がけて、憧れの職業に

昭雄社長が2代目、立身店長が3代目となる老舗。4代目にと期待をかけるのが、立身店長の2歳になる息子さん。「後継者に悩むお店が多いようですが、親が油まみれで仕事していれば、子供も魅力を感じないと思います。だから、接客のためのエチケットだけでなく子どもへの影響も考えて、うちの店では、汚れた手はすぐに洗い、ツナギも毎日洗濯した物に変えています」と昭雄社長。

！となりの
お店
発見 拝見

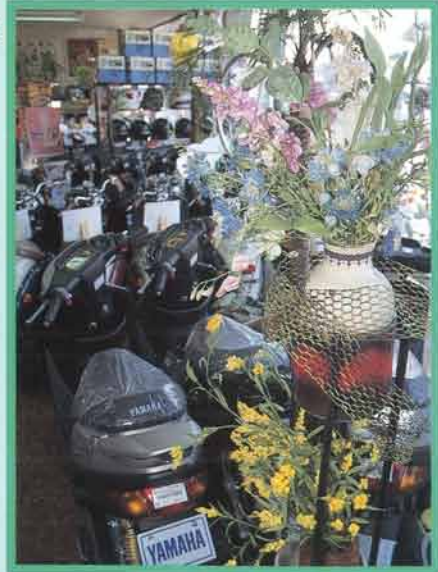
Hello!
Nice
Shop

ハローナイスショップ

ディスプレイにも工夫を凝らした自転車コーナー。
需要の動きを見ながら面積を変える



サウ子夫人手製の造花を、
ショールームのアクセントに



「お客さまに尊敬されるためには、二輪業界全体のイメージを向上させていかなければならない。だから、これからは自分の店だけよければいいという考えを捨てて、もっとお店同士が協力することが必要なんです」

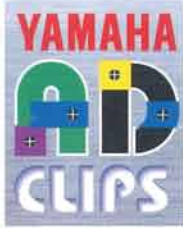
だが、これを他のお店でも店舗に役立ててもらおうと案内状を発信。多くの反響があったという。

「森久保社長がつねに意識しているのは、バイクショップのイメージアップ。店舗づくりや手書きのアイテムも、すべて「お客さまに尊敬されるようなお店になる」ための工夫であり、それは一店だけの努力でなく、他のお店との連携が必要と考えている。

例えば、店舗イメージアップのひとつとして店舗や店内演出にも気を配り、昨年の秋には店舗裏の敷地で作られた柿を枝ごと季節感を演出する店舗ツールとして利用してもらおうと案内

バイクショップ全体の
イメージアップを目指して





いっそうスタイリッシュ&スポーティ! 第3の“レボリューション” JOGは パワフルな走りで革命を巻き起こす。



Gを超える、威力。

7.2馬力。
ディスクブレーキ装備。

これが、スクーターに革命を起こす「Gコンセプト」。

- G-LOCK** リンボロックキー・ワンタッチ・リアペダルロック。簡単操作で盗難を強力に抑止。
- G-BOX** ヘルメット・トレーンのエアも入る。大容量のリアボックス。
- G-TANK** 給油の手間を減らす。7リットルのフロントタンク。

JOG
Makes Revolution

最高の値上車モデル
159,000YEN
デビュー

SPACE INNOVATION JOG Z-II

YAMAHAの最新スクーター「JOG Z-II」は、最新のテクノロジーと最新のデザインで、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現し、7.2馬力、ディスクブレーキ、リアペダルロック、フロントタンクなどの先進機能を搭載し、最高時速150km/hを実現。また、ヘルメット・トレーンのエアも入る大容量のリアボックス、給油の手間を減らす7リットルのフロントタンクなどを搭載し、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現。最高時速150km/hを実現。

●このスクーターは、最新のスクーター技術の集大成。最新のテクノロジーと最新のデザインで、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現し、7.2馬力、ディスクブレーキ、リアペダルロック、フロントタンクなどの先進機能を搭載し、最高時速150km/hを実現。また、ヘルメット・トレーンのエアも入る大容量のリアボックス、給油の手間を減らす7リットルのフロントタンクなどを搭載し、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現。

●このスクーターは、最新のスクーター技術の集大成。最新のテクノロジーと最新のデザインで、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現し、7.2馬力、ディスクブレーキ、リアペダルロック、フロントタンクなどの先進機能を搭載し、最高時速150km/hを実現。また、ヘルメット・トレーンのエアも入る大容量のリアボックス、給油の手間を減らす7リットルのフロントタンクなどを搭載し、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現。

問題：○に当てはまるアルファベット1文字を入れてください。
盗難抑止に革命を起こすヤマハの新機構は、○ - LOCK。

(回答は、このページの右下に「G-LOCK」の文字を入れてください。)

バイクにフレンドシップ
見られるためのライトオン

賢人て見しく、安全運転
YAMAHAの最新スクーター「JOG Z-II」は、最新のテクノロジーと最新のデザインで、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現し、7.2馬力、ディスクブレーキ、リアペダルロック、フロントタンクなどの先進機能を搭載し、最高時速150km/hを実現。また、ヘルメット・トレーンのエアも入る大容量のリアボックス、給油の手間を減らす7リットルのフロントタンクなどを搭載し、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現。

YAMAHAの最新スクーター「JOG Z-II」は、最新のテクノロジーと最新のデザインで、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現し、7.2馬力、ディスクブレーキ、リアペダルロック、フロントタンクなどの先進機能を搭載し、最高時速150km/hを実現。また、ヘルメット・トレーンのエアも入る大容量のリアボックス、給油の手間を減らす7リットルのフロントタンクなどを搭載し、従来のスクーターとは異なる「Gコンセプト」を実現。

インターネットページ http://www.yamaha-motor.co.jp/mc/new_jog/

この広告は、3月以降発売のマンガ誌、情報誌、二輪専門誌などに掲載しています。

「Make Revolution」。スタンダードスクーターの常識を打ち破ったニュー「JOG」が、スポーツスクーターの常識さえも覆した。「JOG Z-II」。「Gコンセプト」に基づく数々の先進機能に、Zならではのシャープなスタイルと優れた走行性能をプラスして、第3のニュー「JOG」が走り出す。

若者たちの定番スポーツスクーター、JOG ZがGコンセプトで生まれ変わりました。雑誌広告のイメージキャラクターはもちろん、話題の「T.M.Revolution」。ニュー「JOG」シリーズのひとつとしてラインナップ強化を訴求するとともに、スタイリッシュ&スポーティな「JOG Z-II」の商品性をストレートに表現しています。

